

# チャイルドシートレンタル 児童・幼児用自転車ヘルメット購入 あっせんを実施

## ゼロ利用を

道路交通法では、6歳未満の子どもを自動車に乗せる場合は、チャイルドシートの使用を義務付けています。また、13歳未満の児童・幼児の自転車乗車時のヘルメット着用を努力義務としています。

### チャイルドシートレンタル あっせん

令和元年の全国調査では、6歳未満の子どもはチャイルドシート着用率は70・5%で、適切な取り付けができていた割合は47・6%、適切な着座ができていた割合は42・2%でした。また、専門業者が自宅まで伺い、無料

で取り付け、使用方法を説明します。

- 区内在住の方
- 電話で(株)愛育ペビー

※区内在住であることをお伝えください。

0120(350)540  
(一般固定電話)  
048(469)2221  
(携帯電話)  
048(469)2367

### 児童・幼児用自転車ヘルメット購入あっせん

令和4年7月現在、区内の自転車に関する事故は376件で、昨年同月と比べ117件の

増となっています。自転車事故による死者および重傷者の多くは頭部に損傷を負っています。思わぬ事故に遭うこともありま

区では、区内の自転車販売店にご協力いただき、児童・幼児用自転車ヘルメット購入のあっせんを行っています。店舗により特典をご用意しています。

区内在住の方  
下表のあっせん事業協賛店で

店名	所在地	電話
(株)シラカフ・サービス	森下1-11-7	3631-7580
信興産業	白河3-3-14	3641-6478
(有)菱ホンダ	永代2-31-9	3630-1882
自転車やりんりん門前仲町店	冬木15-9	5639-9211
中野サイクル商会	毛利1-7-1	3631-2506
自転車やりんりん亀戸店	亀戸6-55-17	5836-1901
サイクルセンターニシヤマ	大島4-1-7-107	3638-1974
(株)和光輪業商会	大島5-6-12	3681-9221
佐藤自転車店	大島8-42-10	3682-2729
玉田輪店	東砂4-22-9	3644-7737

がわかるものをご提示ください。

交通対策課 交通係  
03647)4784  
3647)9287  
FAX

## 中学生の親の家庭教育学級

### 家庭でできるキャリア教育

11/12(土)

中学生期の成長や取り巻く環境を理解しつつ、親の意識や子どもとの接し方などについて、互いに語り合いながら解決への糸口を探ります。

11時半  
場 教育センター(東陽2-1-3)  
区内在住の中学生の親10人(抽選)  
費 無料

## ひきこもりの生きづらさを考える

ひきこもりの居場所活動を行っている、「生きづらわーほりプロジェクト」と一緒にひきこもりについて理解を深め、「周囲の対応方法」や「よりよい未来に向けてどういうことができるのか」などを考えてみませんか。

11/5(土) 午後1時～3時  
場 江東区文化センター6階第1・2会議室(東陽4-11-3)  
人 どなたでも40人(申込順)  
費 無料  
師 富安義樹(生きづらわーほりプロジェクト代表)

11/1日(火)  
10/26日(水) から専用ダイヤルに電話またはメールの表

11/5(土) 午後1時～3時  
場 江東区文化センター6階第1・2会議室(東陽4-11-3)  
人 どなたでも40人(申込順)  
費 無料  
師 富安義樹(生きづらわーほりプロジェクト代表)

## 発達障害② 自閉スペクトラム症(ASD)

### 障害のある人もない人も 知ることから始めよう!

ASDという言葉は聞いたことありますか。かつては自閉症、アスペルガー症候群などさまざまな名称で呼ばれていましたが、2013年の新たな診断基準発表以降、自閉スペクトラム症(ASD)と表現するようになりました。

#### どんな特性があるの?

主に、次のような特性があるとされています。

- 年齢に応じた対人関係を築くことが難しい
- 限定的な興味や行動に強い関心やこだわりを持つ
- 感覚刺激に対する過敏さ、または鈍感さを持つ
- 言語発達の遅れ

ただし、特性の現れ方や強さは一人ひとり異なり多様です。ここに挙げたすべてが当てはまるとは限りません。

#### どんなことが苦手?

- コミュニケーション
- 言葉や、言葉以外(表情や態度など)により相手の考えを読み取ることが苦手です。相手を伝えることが苦手です。相手の感情を気にせず発言して怒らせてしまったり、会話中の共感が乏しかったりします。
- 集団での活動
- 授業や行事などみんなで

#### 発達障害への理解と尊重

ASDを含む発達障害は脳機能の障害によるもので、本人の努力不足や育て方のせいではありません。苦手なことがある一方で、得意分野では優れた力を発揮する面もあります。身近にいる方や本人が障害の特性を理解し、適切な準備や支援などをしていくことが大切です。

一人ひとりの個性を尊重できる、思いやりのある共生社会を作っていきましょう。

障害者施策推進係  
03647)4749  
3647)0329  
FAX